

## 議事要旨 公開用

### 地理教育分科会 地誌・国際理解小委員会

1. 地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会  
地誌・国際理解教育小委員会（第24期・第6回）

2. 日時 2020年9月6日（日）

3. 会場 オンライン 16:05～16:50

4. 出席者 岡橋秀典、岡本耕平、中澤高志、氷見山幸夫、松原宏、水内俊雄、宮町良広、山川充夫、山本健兒、由井義通

5. 議事概要

これまでの本小委員会の成果と課題について審議した。最初に委員長が成果と課題について簡単にまとめた後、意見交換を行った。

1) 委員長によるまとめ

・地理総合における地誌と国際理解のあり方を検討してきた。地理総合の内容は、地域の生活文化であって地誌ではないが、地域認識にも十分配慮が必要である。

・今後の課題として、地理総合や地理探究の授業内容、それとSDGs、ESDとの関係、(海外)地域研究と学校教育との関係など。

2) 各委員の意見

・「地理総合」では、従来の地誌ではない教え方の工夫が必要。

・地誌と国際理解は、研究と教育の関係性から改めて議論が必要。

・「総合的な探究の時間」は地理教育とも接点が多く、今後検討する余地がある。

・地理の教員志望が少ない。地理探究を大学受験科目にする必要がある。

・学術会議から出された地域研究についての提言の紹介があり、意見交換した。